

# 個人質問

3月定例会で  
12人の議員が  
質問しました。

## 角田訓也議員

### ごみ処理広域化について

**議員** 平成22年度から新しい最終処分場の用地選定を行い、焼却施設は現在の施設を引き続き延命し、平成37年度から新しい施設を稼働するというスケジュールである。

新たな最終処分場を平成29年度から供用開始としているが、前倒しができないか。

**市長** 最短の期間を想定しても、平成29年度供用開始と考えている。前倒しは無理だが、計画どおりできるように最善を尽くしていく。  
**議員** 用地選定に対しての考え方を確認する。



美の浜分譲地

**市長** 現段階では、どういふ方針で臨むかということ、は、全く白紙である。

### 美の浜分譲地について

**議員** 現在の価格での売却は大変困難な状況である。また、大幅な価格改定ということになるなら、市としての分譲地ということ、今までに購入された方々に対しての理解が得にくいと思う。定期借地権として土地を賃貸する方法が考えられないか。

**市長** 今後、宅建業者等の専門家の意見を参考にしながら、検討していきたいと思っている。

### 未利用地について

**議員** 市有財産並びに笠岡市土地開発公社が先行取得した土地で、未利用地はどのくらいあるのか。

**市長** 主なものとしては、土地開発公社の所有である大井ハイランドの学校用地が1万6,566㎡、幼稚園用地が2,147㎡、カブトガニ博物館関連用地のうち、利用の予定がない土地で駐車場として有償で貸し付けている土地が7,318㎡ある。市有地としては、美の浜地区の学校用地の2万5,326㎡となっている。

## 馬越裕正議員

### 「公共」と「協働」の考え方について

**議員** 「公共」の概念と「協働」の考え方について、公共サービス基本法における考え方、鳩山首相の言う「新しい公共」の考え方と、高木市長の考え方との類似点

と相違点についてたずねる。

**市長** 公共サービス基本法の制定により目指そうとしていることは、笠岡市自治基本条例で位置づけ、しっかりと取り組むことにしている。鳩山首相の発言の公共の概念というのは、協働の考え方について私の考え方と大きな相違点はないのではないかと思っている。

### 「道の駅」について

**議員** 休憩機能・情報発信機能・地域の連携機能の具体的内容をたずねる。

**市長** 休憩機能は、国土交通省がトイレと駐車場の整備を行い、市はゆっくりくつろげる飲食コーナーを設

置する。

情報発信機能は、国土交通省が道路情報、市は観光や名産品、歴史、文化、イベント情報などを提供する。地域の連携機能は、市が農水産物の直売施設や飲食加工体験等の機能を持った地域振興施設を整備する。

### 中山間魅力づくりの支援事業について

**議員** 中山間魅力づくり事業の内容についてたずねる。  
**政策部長** 平成21年度は、3つ事業を実施している。

笠岡諸島担い手育成道場事業として、子ども島づくり会議を開催した。地域資源活用プロジェクト事業として、特産品の販路開拓や商品PRの事業を実施している。

島力回復プロジェクトとして、島しょ部における教育のあり方を、保護者だけではなく、地域の皆さんと行政が一緒になって考えようというものである。



道の駅建設地